

# 日 医 生 涯 教 育 講 座

日本専門医機構認定共通講習【医療倫理・感染対策・医療安全】(必修)

日時 令和2年11月28日(土) 14:30~17:50

場所 岡山会場・・・岡山県医師会館 三木記念ホール、402会議室(岡山市北区駅元町19-2)  
津山会場・・・津山保健センターホール(津山市椿高下114 ※サテライト会場)

14:35~15:35

座長 岡山県医師会副会長 清水 信義

## 1. 『「高齢者医療と終末期医療」－意思決定能力が低下している人を支援するために－ ケースから倫理的問題点に気づく』【Web講演】

日本臨床倫理学会総務担当理事  
東京大学大学院医学系研究科医療倫理学分野客員研究員  
箕岡医院院長

箕岡 真子 先生

日常臨床には倫理的問題が溢れている。しかし、日常の忙しさに紛れ、なかなか“倫理的気づき”ができない。当日はありふれた臨床のケースを多く提示し、身近にある倫理的問題に気づき、4分割表作成および倫理的論点の同定、解決につながるプロセスの概要をお話したい。

15:35~16:35

座長 岡山県医師会常任理事 藤本 政明

## 2. 『 Society 5.0の感染症診療と感染対策』【Web講演】

国際医療福祉大学医学部医学教育統括センター副センター長・教授  
感染症学教授  
国際医療福祉大学成田病院感染症科  
岡山大学客員教授

矢野 晴美 先生

新型コロナウイルス感染症は、世界の日常を大きく変えつつあり、医療現場にも様々な変化をもたらした。国内外の対応を瞬時に見ることができるようになり、地球上の英知が結集しやすくなったと言える。本講演では、Society 5.0と呼ばれるデータサイエンス革命の時代が到来した現在、今後の感染症診療および感染対策で、現在、国内における課題は何か、どのように最適化できるかについて考察する。

16:45~17:45

座長 岡山県医師会常任理事 合地 明

## 3. 『 医療安全への新しいアプローチ「Safety-II」

：安全に行われていることから学ぶ』

独立行政法人労働者健康安全機構理事、大阪大学医学部招聘教授 中島 和江 先生

レジリエンス・エンジニアリング理論に基づく新しい医療安全へのアプローチである「Safety-II」について、基本的な考え方と実践例を概説します。Safety-IIIは、医療チームや病院組織などのレジリエンス能力を高め、擾乱と制約下で意図したアウトカムを得ることを目的として先行的対応を行うものです。

- FAXまたはWebにてお申込みが必要です(定員：岡山会場150名、津山会場50名)。受講不可の場合のみご連絡いたします。
- 専門医共通講習受講証明書が必要な方は、来場時に受付で引換券をお渡ししますので会終了後に受付にお越しください。
- ご来場の際はマスクの着用をお願いいたします。
- 岡山会場の会員専用駐車場は台数に限りがございますので公共交通機関をご利用ください。
- やむを得ず研修会を中止する場合があります。中止する場合は、岡山県医師会ホームページにてお知らせいたします。

●日医生涯教育講座単位、日本専門医機構認定共通講習

講演1・・・cc2(1.0単位)、【専門医共通講習-①医療倫理(必修):1単位】  
講演2・・・cc8(1.0単位)、【専門医共通講習-②感染対策(必修):1単位】  
講演3・・・cc7(1.0単位)、【専門医共通講習-③医療安全(必修):1単位】

主催 公益社団法人 岡山県医師会 住所 〒700-0024 岡山市北区駅元町19-2

TEL 086-250-5111 FAX 086-251-6622 MAIL oma@po.okayama.med.or.jp



Web  
クリック  
申込

R2.11.28 日医生涯教育講座 申込書 ※締切 R2.11.21(土)  
(FAX 086-251-6622)

会員氏名	
医療機関名	
電話番号	
参加会場 (○をしてください)	岡山会場 ・ 津山会場 (サテライト会場)